

3月2日(日)開催

ママさん ミモザの日

3月8日は「国際女性デー」です。同日は女性の経済的、政治的、社会的地位においてジェンダー平等を尊重する日です。また、「ミモザの日」とも呼ばれ、黄色いミモザの花がシンボルとして親しまれています。

ここいろうでは、3月2日(日)午前10時～午後4時、「ここいろうミモザの日」を次の通り開催します。

いずれも無料。当日直接、会場へ(※除く)。詳しくは同所ホームページ(下記)から読み取り(可)で確認を。

★※小学生と保護者のための性教育講座 午前10時。SNSで活躍する助産師と小学生からの性教育を学ぶ。対象・定員は、小学生と保護者10組。

一時保育あり(1歳～就学前3人。無料。先着順)。

★※おもちゃの広場 午前10時。おもちゃコンサルタントえりすぐりのおもちゃで遊ぶ。対象・定員は、就学前とその保護者8組。

★ハルーンアートに挑戦!! 午前10時～午後4時。ニットカフェ@ここいろう参加者の作品展。



★出張ぶちばと@ここいろう 午前10時～午後2時。パン・焼き菓子・飲み物・雑貨の販売(フリースペースで飲食可)。入場無料。

★ジェンダー俳句選 午前10時～午後4時。俳句結句づくりす・伊丹スワソク句会によるジェンダー俳句の展示。

★ニットカフェ@ここいろう作品展 午前10時～午後4時。ニットカフェ@ここいろう参加者の作品展。

★※伊丹市男女共同参画施策市民オンブズマン報告会 正午。市男女共同参画施策市民オンブズマンによる報告会。定員20人。

★※ファミリーあしん防災講座 午後0時半。防災講座と防災ランタン作り(上写真)。定員15人。

★出張漫画を語ろう! Teatringことば蔵 午後1時半。クコメントの結果を次の通り公表します。

市政見る聞く

会議などを開催

◆市防災会議 2月4日(火)午後3時、市役所5階の50会議室で。

議題は「市地域防災計画および水防計画の修正」など。定員15人。傍聴希望者は当日午後2時半までに直接、会場へ。希望者多数の場合は抽選。

◆市危機管理室 784・816

◆「文化3館再配置事業実施方針(案)」パブリックの結果を公表 市は、「文化3館再配置事業実施方針(案)」のパブリック

◆「文化3館再配置事業実施方針(案)」パブリックの結果を公表 市は、「文化3館再配置事業実施方針(案)」のパブリック

◆第2回市福祉対策審議会 2月12日(水)午後3時、市役所5階



守りましょう 自転車の交通ルール

本市は坂道の少ないコンパクトなまちであり、自転車を利用される人が多くいらっしゃいます。自転車の利用自体は、運転者の運動になり健康面でもプラスですし、化石燃料を使わず、地球環境面でも良い移動手段です。問題は、

自転車利用に伴う交通事故の多さです。これまで、自転車事故を減らすため、伊丹警察署と連携し、事故多発地点を中心に街頭啓発を行い、過去に自転車事故が発生した場所などを示した「自転車ハザードマップ」を作成・公開し、自転車の安全運転について周知するなど、さまざまな対策を実施してきました。

そして多くの皆さんに協力いただいた結果、昨年は自転車の事故件数は160件となり、ピークであった令和元年の420件との比較で260件、なんと6割強も減少しました。

このような本市の取り組みや成果が全国的にも高く評価され、今年度の交通安全功労者として、内閣府の大臣表彰をいただくことができました。

ところで皆さんは、全国的な自転車事故の深刻化を踏まえ、昨年11月、道路交通法の改正により、自転車の「ながらスマホ」の罰則が強化され、「酒気帯び運転」の罰則が新設されたことをご存じでしょうか(本紙1面参照)。

「ながらスマホ」については、自転車を運転中にスマートフォンでの操作をすることはもちろん、画面を注視することも禁止され、罰則の対象です。

また、これまでは飲酒に関して、「酒酔い運転」のみが罰則の対象でしたが、アルコールが体内に残った状態で運転する「酒気帯び運転」も罰則の対象となりました。

さらに、自転車に乗る人に酒類を提供したり、飲酒した人に自転車を提供することも罰則の対象です。

皆さんの協力で伊丹市内の自転車の事故件数は大きく減少してはきたものの、一層の安全運転に努めていただきますようお願いいたします。

(市長 藤原 保幸)

プレミアム付デジタル券(子育て応援枠) ひょうご家計応援キャンペーン



県は、長引く物価高騰への対策として、プレミアム付デジタル券「はばタンPay+」第4弾を拡充し、物価高騰の影響が大きい子育て世帯をさらに応援するため「子育て応援枠」を新たに追加します。

【対象】18歳以下の子どもか申込日に妊娠している人がいる世帯の代表者。親子ともに本人確認資料が必要(妊娠中の場合は母子手帳)

【デジタル券】プレミアム率25% (1口6250円分を5000円で販売)。1世帯2口まで

【利用期間】3月24日～5月31日

申し込みは2月20日午後8時までに同キャンペーンホームページ(二次元コードから読み取り可)から申請を。応募多数の場合、抽選。



「はばタンPay+」第4弾事務局Tel.078-371-2960

人権セミナー

生きづらさって何だろう研究所

【日時】3月14日(金)午後6時半
【会場】スワンホール
【内容】「不登校のその後」などを研究する講師と「生きづらい社会」について考える
【定員】30人
【参加料】無料
 2月4日午前10時から中央公民館Tel.784-8000(二次元コードから電子申請も可)へ。先着順。

